

No.	15-2-3	場所	高森町元小沼（元小沼会所）		次世代への継承キーワード
名称	飯田線直上流の大沢川の氾濫				避難所立地
災害現象	洪水氾濫				河川 大沢川
補足事項					支流

高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。

●体験談：(体験からの教訓)

平常からの安全な避難場所の選定

決壊による鉄砲水、山崩れ、又それによってセガした河川の鉄砲水、**堤の鉄砲水と形態は夫々異なるが現場に近い処は高台にあっても安心出来ない事を考えに入れておくべきだ。土蔵や密集した家の中間は案外安全であること。**川上は当然であるが反対の最下端の家が之また危ない事など色々と経験させられた。

（「災害の市田郷」災害レポートより）

記 録



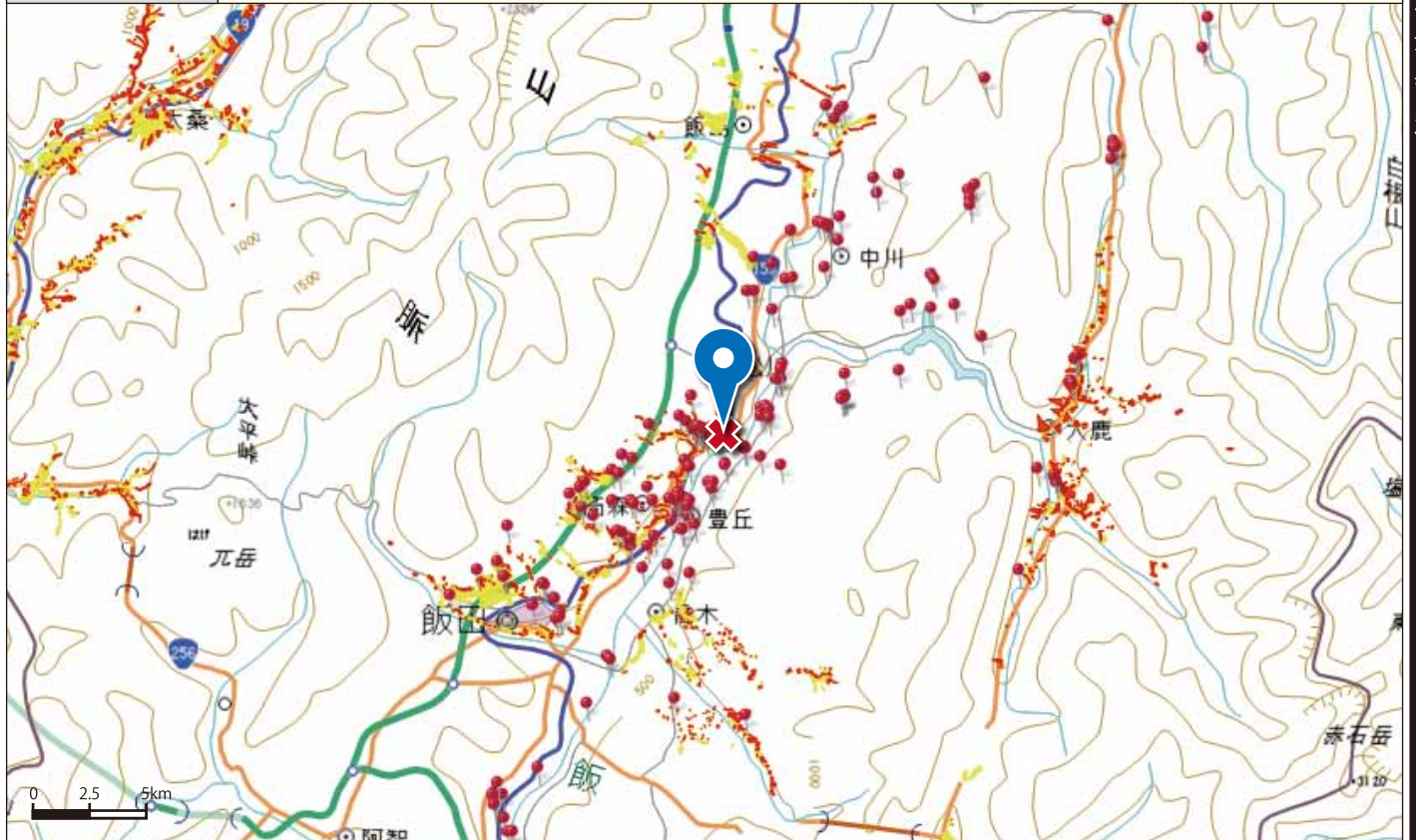
飯田線のすぐ上流の大沢川。手前は元小沼会所

出典	「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.43/「災害の市田郷」災害レポート p.57				
備考					

No.	15-2-3	場所	高森町元小沼 (元小沼会所)	緯度	35.578771
-----	--------	----	----------------	----	-----------

名称	飯田線直上流の大沢川の氾濫	経度	137.904543
----	---------------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---